

庵我福祉だより

# しあわせ庵我

第44号

令和2年1月

発行

庵我地区  
福祉推進協議会

## 庵我地区の福祉活動を

### 振り返って

庵我民生児童委員 今次 淳一



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春を迎えられたことと、お慶びを申し上げます。旧年中はひとかたならぬご厚情を頂きありがとうございました。

さて、私が庵我地区福祉推進協議会に關わってきたのは、平成十一年春から市議會議員顧問として十二年間、そして今回民生児童委員として六年間の延べ十八年間でした。その間庵我地区の皆様には大変お世話になりました。

推進協議会の役割は地域にとって重要な組織です。庵我地区は、世帯数約一千・人口約二千五十人の住民で成り立っています。

福祉とは辞典によりますと「安定した暮ら

しができる環境、また、その実現のための施策」とあります。高齢者・障害のある方・子ども達・また健常者も含めて幸せになつていく。この世に生を受けた者が全員平等で人生を全うしていくとの心で、取り残される人があれば、温かく手を差し伸べていくことが福祉だと思います。

庵我地区福祉推進協議会の役割は、その先頭に立つて行動を起こしていく組織です。

私も六年間、会計を担当させて頂きました。資料を紐解いてみますと、平成八年からの



会計資料が保存されています。今まで多くの諸先輩たちが築かれてきた、この福祉活動精神を忘れることなく、未来に引き継いで行かなくてはなりません。

庵我地区の大きな特徴は、関係者それぞれ

立場がありますが、福祉を良くしていくとの強い絆を理解し合つて、話し合いが持てていることではないでしょうか。

十八年間多くの研修会・講演会・施設研修・公民館活動などへの参加で、数多くの事を学ばせて頂きました。少子高齢化が進む中、今後は今までに優る発想と転換が大事ではないかと思ひます。

福知山市民憲章に「わたしたちは、ひとりひとりの中に、人生を自由に美しいものにする、力を持っています」とあります。

私も微力ではありますが、私ですが、常に弱者の立場に立つて、住んで良かったと言われる庵我地区発展のために頑張っている決意です。



## あいさつで心をむすぶ

## 明るい庵我

地域ぐるみであいさつの輪を広げましょう

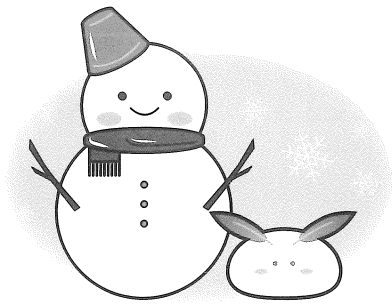
## 日々頂く活力の源に感謝

庵我老人連合会会長

植村 繁 樹



法人を退職し、以後パソコン等に触れる毎日を送っておりましたが、「体力」の二文字の画面が目に入り、一年齢と共に体力は落ちるので、日々自分に合った運動をしようと共に人々とのふれ合いが楽しく充実した一日を過ごすことが出来ると思いますので計画を立てて取組んで下さい。」出会ったアスリートの言葉を思い出します。



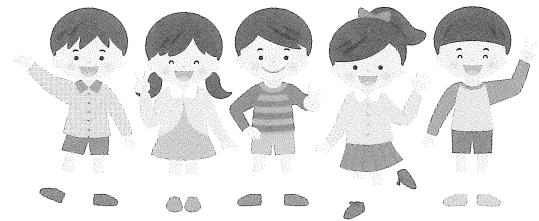
一日の始まりは、庵我小学校児童の見守り、重いランドセルを背負う低学年の児童の挨拶・低学年の児童のお世話をする高学年の皆さんの笑顔と挨拶、それぞれの立場でモチベーションを高め元気よく登校する児童を見送りすることは活力と共に清  
清しい気持ちになり  
元気に過ごせるスタートです。  
下校時間については、行事予定・下校時刻の予定表を学校から頂いておりますので、定刻になれば、指

定された場所で児童の皆さんをお迎えする準備をしながら待っていると遠方から元気な声が、しばらくすると姿が目に入り登校時と変わらず疲れた表情もなく元気な声で「帰りました」、再びエネルギーを頂く。

夕方の五時過ぎからは日課となっているウォーキングの準備をして、四

字熟語に山紫水明と言う言葉がありますが、由良川右岸の堤防を、四季折々の由良川の景色・変わりゆく山並み、自然豊かなコース4.5kmアップ・ダウンをしながらウォーキングをし、周辺の景色も昔の面影が少し残っており昔の思い出が走馬灯のように駆け巡る一時ですが、徐々に歩幅が狭くなりスローダウンが始まる。そんな時は、元気な児童の姿を思い出しながらペースを上げて目的達成の為に努力をしているときに、授業と部活で疲れている中学生の皆さんが、「帰りました。」又、笑顔で会釈をして頂く素晴らしい活力を頂いて目的を達成する感謝の日々です。

児童・生徒の皆さんありがとう。



## 地域コーディネーターの役割

庵我地区担当 塩見 美和子

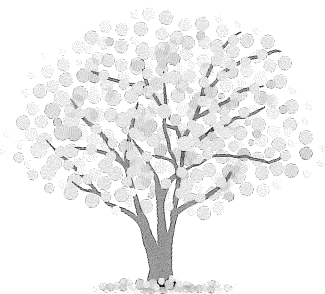
地域支援コーディネーターとは、昨年から新しく設けられた業務で、別名「地域のささえあい推進員」とも呼ばれています。

その名の通り、皆さんが住みなれたこの庵我地区で、いつまでも「元気にいきいきと」暮らしていけるように、地域のささえあいの取組や介護予防、健康づくりのための場所づくりなど、皆さんの地域活動を応援するための仕事です。

そのために、皆様の集まりなどに伺い、お話を聞かせていただき、困りごとや問題点があれば、解決に向けて何が必要か、また、そのためにどうすれば良いかを、一緒に考えていきます。

皆様からも、地域に「あったらいいな」があれば教えて下さい。

どうぞよろしくお願いたします。



# 「第二十二回 庵我児童館文化祭」を 終えて

庵我児童館職員

平成三十年度の、水害で出来なかった「第二十二回 庵我児童館文化祭」を、令和元年十二月一日（日）に、文化祭実行委員の皆様をはじめとする多くの皆様に御協力いただき、実施する事ができました。毎日変わる天気予報に一喜一憂しながら、当日は天候に恵まれ、たくさんの方の来場者で盛況のうちに終わることができました。紙面をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

例年は十一月の最終日曜日に行う文化祭ですが、福知山マラソンの日程と準備日が重なったことで、変更を余儀なくされての開催でした。

「二年ぶりの文化祭を楽しんでください」

との実行委員長様の言葉から始まった文化祭は、午前中「チャレンジコーナー」「創作コーナー」「作品展示」「模擬店」、午後には「舞台発表」と、午前十時から午後三時まで、どのコーナーも笑い声



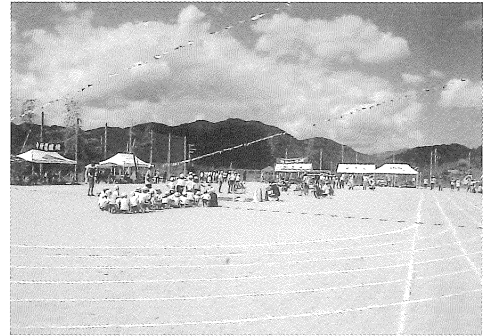
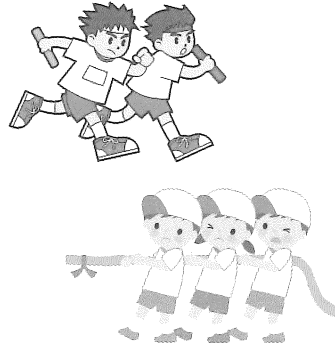
と笑顔があふれ、それを見ていた私たちも笑顔になるそんな文化祭となりました。特に今年度は、桃映中学校のボランティア部の子供の皆さんに手伝っていただき、会場全体が若い力で盛り上がりました。また、コー

ナー担当だけでなく、寒い中來場者の安全のために交通整理をお世話になったり、大きな鍋いっぱいのカレーを作ってくださいたりと、見えないところで支えていただいたスタッフの皆様のご協力があったからこそできた文化祭でした。作品展示や舞台発表にも地域のいろいろな団体や施設の方々の御協力を得られたことも、とても嬉しく、大きな力になりました。庵我児童館文化祭が、地域の方々に児童館の活動を知ってもらえて、世代を超えたふれあいの機会になるよう、職員も力を尽くしていきますので、今後とも温かい見守りと御協力をいただきますようお願い申し上げます。



★秋晴れの日、多くの参加を頂き盛大に運動会が開催されました。かけっこ・玉入れ・綱引き・借り物競争、リレーなど、歓声と笑顔が溢れました。★中学生ボランティア部の皆様、ありがとうございました★

9/15 第98回庵我学区大運動会



★小学生の歌やダンス、淑徳高校の和太鼓、落語や公民館役員による仮装歌謡ショーなど、地域のお年寄りに楽しんで頂きました。

10/6 庵我学区敬老会



★度重なる台風も、幸い庵我地区は難を逃れ開催できました。小・中、公立大生と大人と一緒に、読み聞かせ・防災教室・グランドゴルフ、餅つき・うどん・農産物の販売など賑やかな一日となりました。

10/27 第26回庵我ふれあい祭り



編集後記

「しあわせ庵我 令和二年一月第四十四号」の発行に際して、たくさんの方々に協力いただき誠にありがとうございました。

一人ひとりが、住み慣れた地域で、安心して暮らし続けられるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び生活支援が包括的に確保されるよう、今後も地域の連携が大切になってきます。

ご意見ご寄稿がありましたら、是非お寄せ下さい。元気で明るい地域作りに一層のご協力をお願いいたします。

令和二年一月

編集委員

- 塩見 明
- 今福香保里
- 足立 衛
- 塩見 雅邦
- 塩見美和子